私と〇〇 その76

何かに情熱を注いでいる方を紹介します

私と南宇和高校

羽田 智紀（ともき）さん（南宇和高校教諭）
山口 聖（しょう）さん（地域教育コーディネーター）

愛媛CATV動画







“この町と南宇和高校のファンを、全国に。南高魅力化の最前線”

南宇和高校で次々と展開されている魅力化推進事業、そしていよいよ始まる全国募集。その最前線で活動しているのが、南宇和高校教諭羽田智紀（ともき）さんと地域教育コーディネーター山口聖（しょう）さんです。校内では2人を中心とした4人がチームとなり、東京や大阪での学校説明会や、南高バスツアー、1日体験入学などを通して、南高の魅力を体当りで発信しています。

2人が印象的だったと振り返るのが、「伝説のリフティング少女」。大阪の学校説明会で見事なリフティングを披露した彼女は、お母さんに誘われて会場を訪れていました。学校生活に面白みを感じられずふさぎ込みがちだったという彼女ですが、説明会で羽田さんたちの説明を聞いた1週間後には南高バスツアーに参加し、ほかの参加者と積極的に交流する姿が見られました。「南宇和高校が第一志望になった」と話してくれた彼女が、南宇和高校の魅力を発信する2人にとって大きな励みになっています。

県内外から多くの中学生が参加した南高バスツアーや1日体験入学を通して、「南宇和高校の生徒たちにも変化が見え始めている。自分たちの学校の魅力を再認識し、「憧れられる南高生でいたい」と思ってくれる生徒もいる」と活動の手ごたえを感じていると話す羽田さん。学生時代は愛南でサッカーに打ち込んでいた羽田さんは、「周囲の方々から教わった『南高魂』という言葉には、諦めない強い気持ちや人へのリスペクトが込められている。これから先も『南高魂』を胸に、生徒たちと一緒に成長したい」と話します。縁あって愛南町に戻ってきた山口さんは、「この町のポテンシャルは全国随一。高校魅力化を通して、たくさんの人が同じ方向を向いていることに心強さを感じている」と笑顔で話します。

この町や学校のファンになり、仲間になってくれる人がひとりでも増えたら嬉しいと話す2人と、町の未来をかけた南宇和高校の挑戦は、ますます勢いを増していく気配を感じさせます。

編集後記

先月お話しした剣山のようなマットは未だ届かず、身体に不安を抱きながらも臨んだマラニック。写真を撮り続けあっという間に終わった当日。週が明けると数千枚の中から写真を選別するという、広報係のみがエントリーするもう一つのマラニックがスタートします。高茂岬あたりでリタイアも考えましたが何とかゴールまで辿り着き、限られた紙面の中で、皆さんの勇姿と最高の笑顔をぎゅっと詰め込みました！ぜひじっくりご覧ください。　S

今年で5回目を迎えたマラニックには初開催の時からカメラマンを務めさせていただいており、「去年もおったよね」などと声をかけていただく場面が何度かありました。逆に、「今年のトライアスロン参加してましたよね」とこちらが声をかけさせていただくこともあり、今年も心温まるイベントを選手並みに楽しむことができました。とは言いつつ、自分もエントリーしてみようかとは一度も考えたことがない私ですが、気持ちだけは5回目の完踏です。　M

愛南町の世帯数と人口

令和8年10月1日現在

世帯数	9,294世帯	（−2世帯）
人口	17,713人	（−17人）
男	8,419人	（−11人）
女	9,294人	（−6人）
愛南町の高齢化率	48.6%	

※（）内は前月比

●10年前 同月の人口 22,635人

■編集・発行
愛南町役場 総務課 〒798-4196 愛媛県南宇和郡愛南町城辺甲2420番地　電話：(0895)72-1211 FAX：(0895)72-1214
https：//www.town.ainan.ehime.jp/